



かいしょ 開所いたしました!!



れいゆがんねん どうないはつ しゅうろうじゆんひがた ほうかごとう
令和元年8月1日に道内初となる「就労準備型」の放課後等デイサービスとして、トランジットジュニアがかいしょになりました! パチパチパチパチ!!

しょうがふくし サービスのひとつ、ほうかごとう デイサービスはたいしょうねんおい 6歳から18歳までとしています。つまり6歳の子と18歳の子が一緒(いっしょ)に受けられるサービスということです。ではイメージしてみてください。そのふたりおなかんまようおな 同じカリキュラム、おな りょういく 同じ療育を受けているすがた(すがた)をです。どうですか? 12歳の歳の差(さ)はおお(おお)きいですよね。それなのに同じかんまよう(かんまよう)環境、いちりつ(いちりつ)一律のしえん(しえん)支援内容でほんとう(ほんとう)に良いのでしょうか? むしろ(むしろ)小学生とちゅうこうせい(ちゅうこうせい)中学生では、ていぎょう(ていぎょう)提供するサービスを考え、ないよう(ないよう)内容もきちんと切り分けた方が、よりめいやく(めいやく)明確でよりりょうしつ(りょうしつ)良質な支援サービスになるのではないのでしょうか?

じこけつてい いしけつてい しょうがっこうちゅうがくねん ちゅうこうせい
自己決定や意思決定ができるようになる小学校高学年から中学生には、
かれ(かれ)彼らがはたら(はたら)くこととはなに(なに)をかんが(かんが)えながらひつよう(ひつよう)必要なスキルをしゅうとく(しゅうとく)し、かつおな(おな)同じ年
ころ(ころ)頃なかま(なかま)の仲間とわくわく(わくわく)楽しめるかんきょう(かんきょう)環境を提供することが、その後のしゅうら(しゅうら)に繋が
るのではないのでしょうか。「学生生活」の先にまち(まち)受ける「はたら(はたら)く未来」が
よりほんじん(ほんじん)イメージしやすくなり、本人もかぞく(かぞく)家族も希望を持ってむりなく(むりなく)不安なく
すす(すす)めるようになれるのではないかと思います。

とく(とく)く(く)ひと(ひと) ひっしゅう(ひっしゅう)かめく(かめく)
トランジットジュニアの取り組みの一つとして、2020年から必修科目となるプログラミングのカリキュラムがあります。お母さんお父さん、ふあん(ふあん)不安
とハテナでいっぱい(いっぱい)じゃないですか? 何しろ(何しろ)なになら(なになら)習ってない事ですから、一
たい(たい)体どんなこと(こと)まな(まな)ぶのか未知(みち)の世界(せかい)ですよ?(笑)
プログラミングというのはかんたん(かんたん)簡単に説明すると「こうだったらいいのに」

はたら(はたら)く未来(みらい)をイメージ



わくわくしながら身につける



仮想現実を体験してみよう!

や「こんな機能(きこう)が欲しい!」というねが(ねが)い(ひと)願(くうかん)いを一つのなか(なか)空間(かな)の中で叶
えてしまう事(こと)です。楽しみたい・喜ばせたい・面倒臭(めんどうくさ)い・仲良(なかま)く
したい、そんなねが(ねが)い(か)も気持ちをコンピューター(コンピューター)の力でじゆうじ(じゆうじ)
在(ざい)に実現(じつげん)させてしまう事(こと)です。

トランジットジュニアでは、まだパソコンに触れた事(こと)のない
じどう(じどう)児童(たの)でも楽しくまな(まな)べるように、さまざま(さまざま)なキットやツールを用意(ようい)
しています。プログラミングに「わくわくしながら」触れる事(こと)で、
これからの未来(みらい)への適応性(てきおうせい)と創造性(そうぞうせい)を身につけて欲しいと考
えています。お父さん(おとうさん)もお母さん(おははさん)もじっさい(じっさい)実際の(かくしゅう)学習教材(まなぶ)を通して、わ
が子(こ)がどんな事(こと)をまな(まな)んでいるのかリアル(リアル)にたいけん(たいけん)して頂く(いただ)事(こと)も可
能(のう)です。是非(ぜひ)VRをたいけん(たいけん)してください。おどろ(おどろ)驚(おどろ)きますよ!(笑)
もちろん(もちろん)保護者(ほごしや)様(さま)のみのけんがく(けんがく)見学(みがく)・たいけん(たいけん)も可能(かのう)です。

トランジットジュニアの記録 2019/9 第1回

〒001-0039 北海道札幌市北区北39条西5丁目1-1 K39ビル2階
TEL&FAX 011-299-2026 Email info@transit-jr.net HP https://transit-jr.net

北海道初、就労準備型放課後等
デイサービス